

表.魚類の生息環境の条件

場の指標性 HIM		評価の基準
A 海から山へ縦のつながり	1 縦のつながり	5 自由に移動できる 3 少し移動できる 1 移動できない
	2 河床の材質	5 河床材料がいろいろある 3 同じ大きさの材料で偏っている 1 石だけ、泥だけ、砂だけと偏っている
	3 水深	5 水深が変化に富んでいる 3 ある程度の水深に変化がみられる 1 水深が一定で変化がない
	4 流速	5 流速が変化に富んでいる 3 やや変化のある流れが存在する 1 均質な流れとなっている
B 横のつながり	5 横のつながり	5 常に移動できる 3 細流、水路があるが移動が難しい 1 細流、水路もなく移動ができない
C 陸域とのつながり	6 水辺の機能	5 増水の度に冠水する 3 年に2~3回冠水する 1 数年に1回冠水する
	7 水生植物	5 いろいろなタイプの水生植物がある 3 同じ種類の水生植物が少しある 1 水生植物がない
D 人との関わり	8 水辺林	5 水辺林が連続する、水面に突出している 3 水辺林がまばらである 1 水辺林はない
	9 光	5 水面に光りのあたる時間が1日6時間以下である 3 水面に陰になるところと明るいところがある 1 水面にいつも光りがあっている
	10 人との関わり	5 改変から時間がたち安定している 3 改変が目立たない 1 改変が繰り返されている

(川のHの条件 陸水生生態学からの提言、山海堂、1998)

表.底生動物の生息環境の条件

場の指標性 BHIM		評価の基準
河川の 構造	1.石礫	5 石礫がないと生息できない 1 石礫がなくても平気である
	2.砂	5 直径2mm前後の粒径がある 1 砂がなくても平気である
	3.流れ	5 流れ(10~100cm/sec) 1 流れがなくても平気である
	4.水深	5 エコトーンが形成されている 1 水があればよい
	5.光	5 光の当たる時間が短い 1 光の当たる時間が長い
水質	6.酸素	5 酸素が十分に必要である 1 酸素がなくても平気である
	7.水温	5 最高水温が22℃以下である 1 水温とは関係ない
8.更新		5 河床が更新される流水環境 1 河床が均一化